

事務事業名	掛合小学校グラウンド整備事業		所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
政策名	総合計画体系	(IV) ふるさを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり《教育・文化》	所属G	教育総務・給食G	課長名	小山 伸
施策名		(23) 学校教育の充実	担当者名	梶井貴明	電話番号(内線)	0854-40-1071 3650
基本事業名	(069)教育施設・設備の充実		予算科目	会計 款 項 目 中事業	01 510 110 115 011 小学校大規模改修事業	

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(22年度~23年度)	平成20年4月開校した掛合小学校は、校舎に隣接したグラウンドがなく、暫定的な措置として、三刀屋高校掛合分校のグラウンドを共同使用することとし、そのための必要な整備、施設設備の設置を行う。	児童、教職員は不便なグラウンド使用を強いられており、PTA、後援会、地域住民から一日も早い専用グラウンド整備の要望が高まっていた。

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	事業費	国庫支出金	千円						
【繰越明許費】グラウンド整備工事 1式 需用費229千円 業務委託費(工事監理業務)693千円 工事請負費15,093千円(自転車小屋設置、屋外トイレ他外構工事、鉄棒ほか改修工事) [財源:公共投資基金]		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円		4,587	14,193			18,780
		一般財源	千円		106	1,822			1,928
事業費計(A)	千円		0	4,693	16,015	0	0	20,708	
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	人件費	正規職員従事人数	人						
学校・地域連絡調整、定例工程管理会議出席、現場確認。補助金申請・実績報告業務		延べ業務時間	時間						
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円		0	4,693	16,015	0	0	20,708

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	屋外トイレ、遊具、階段通路、大型門扉、鉄棒、走り幅跳び砂場ほか。	ア 小学校グラウンド	カ所			1			
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ							
	なし	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	掛合小学校児童・教職員	⑥ 対象指標							
	ア 児童数	人			159				
	イ 教職員数	人							
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	小学校グラウンドの確保により、掛合小学校児童の運動機能、体力の向上、業間の外遊びなど、教育環境の充実を図った。	ア 開校時の児童数	人			159			
	イ 開校時の教職員数	人							
	ウ 開校時のクラス数	クラス			8				
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	生きる力を身につける。 →生きる力とは?・基礎基本(知・徳・体の面)を身につけて、課題を見つけ、判断する能力	ア 「将来かなえてみたい夢がある」と答えた児童生徒の割合	%						
		イ 不登校児童生徒の割合	%						

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
統合した掛合小学校は平成20年4月に開校したが、校舎に隣接したグラウンドがなく、専用グラウンドの整備が望まれている。	掛合分校のグラウンドを小学校グラウンドとしての機能をもたせ、校舎と一体化とする整備を行った。	掛合小学校は開校後、学校から離れたグラウンドで体育の授業など教育活動を行っており、児童の運動機会の不足、教職員の安全管理の負担が懸念され、専用グラウンドの整備が望まれていた。

事務事業名	掛合小学校グラウンド整備事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 児童が安心して学校生活をおくることができる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 義務教育課程は行政の責務である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 小学校区域全域の生徒が対象であり、適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 児童が安心して学校生活をおくることができない。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ コスト削減に努めており、これ以上の削減余地がない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 工事監理業務を、島根県建築住宅センターに委託し、人件費の抑制に努めている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 学校教育法第5条により、受益者が負担するものではない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	工事は順調に進み完了した。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果																						
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
特になし																							